

平成17年5月期

第1四半期業績の概況(連結)

平成16年10月13日

上場会社名 前澤工業株式会社

上場取引所

東証第一部

コード番号 6489

本社所在都道府県

東京都

(URL <http://www.maezawa.co.jp/>)

代表者役職名 代表取締役社長

氏名 村山 哲夫

問合せ先責任者役職名 経理部長

氏名 岡村 信雄

TEL (03) 3281-5521

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高(又はこれに相当する事項)の会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 無

2. 平成17年5月期第1四半期業績の概況(平成16年6月1日~平成16年8月31日)

(1) 売上高

(百万円未満切捨)

	売上高	
	百万円	%
平成17年5月期第1四半期	2,547	19.2
平成16年5月期第1四半期	3,153	17.3
(参考)平成16年5月期	37,517	

(注) 売上高は、当該四半期までの累計値であります。

又、売上高の数値は監査法人による監査を受けたものではありません。

(注) パーセント表示は、前年同四半期比増減率を示しております。

(2) 受注高

(百万円未満切捨)

	受注高	
	百万円	%
平成17年5月期第1四半期	9,067	24.8
平成16年5月期第1四半期	7,265	9.1
(参考)平成16年5月期	36,515	

(注) 受注高は、当該四半期までの累計値であります。

(注) パーセント表示は、前年同四半期比増減率を示しております。

[売上高又は売上高に相当する事項に関する補足説明]

当第1四半期におけるわが国経済は、企業収益が大幅に改善したことによる設備投資の増加や個人消費の緩やかな増加など、国内民間需要が着実に増加していることから、景気回復が続くと見込まれますが、公共投資は、国・地方の予算状況を反映して低調に推移しており、当社グループの事業環境は、引き続き厳しい状況で推移しました。

このような状況のもとで当社グループは、上・下水道市場や環境関連分野の民間市場に対し販売活動を展開し、第1四半期の受注高は90億6千7百万円(前年同期比24.8%増)、売上高は25億4千7百万円(前年同期比19.2%減)となりました。

なお、当社グループにおける売上計上の特徴は、工事完成基準を採用していること、及び受注した装置類の納期等が概ね3月末に集中することから、第4四半期に集中する傾向にあります。そのため、業績の進捗状況を示す指標として売上高と併せて受注高を開示することが適切と思われるため、四半期業績の概況につきましては受注高を開示しております。

(3) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

該当する事象は、特に発生しておりません。

3. 17年5月期の連結業績予想(平成16年6月1日~平成17年5月31日)

(百万円未満切捨)

	売上高		経常利益		当期純利益	
	百万円		百万円		百万円	
中間期	6,800		2,600		1,700	
通期	40,000		700		700	

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 33円73銭(当第1四半期末株式数による)

当該四半期における業績は、概ね計画どおりに推移しており、中間期および通期の業績予想の修正はありません。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。